

大切な人に思い込め

一宮・芥川恋文大賞 ゆかりの宿で15人表彰

第11回 芥川龍之介 恋文大賞
大切な人への想いをつづるコンテスト



芥川龍之介恋文大賞の受賞者(前列)ら
16日、一宮町

大切な人につづった手紙

を募集するコンテスト「芥川龍之介恋文大賞」(千葉日報社など後援)の表彰式が16日、芥川ゆかりの宿、一宮館(一宮町)で開かれた。全国から寄せられた427通の中から16〜80歳の男女15人が入賞し、東京都の教員、後藤里奈さん(35)が大賞に輝いた(年齢は応募当時)。入賞作品の朗読もあり、心を込めて紡がれた言葉に約50人の来場者は感極まった様子で聞き入った。

同コンテストは、青年期の芥川が一宮館に滞在し、後に妻になる文さんに恋文を書いたことから、恋人、家族、友人、恩師ら大切な人へのメッセージをつづった手紙を募集している。長生村の社会福祉法人「愛の友協会」(日谷文雄理事長)が主催しており、今年で11

回目を迎えた。

後藤さんは、同じ夢に向かって頑張ってきた亡き親友に宛てた手紙で大賞を受賞した。選考委員長を務めた芥川の孫、芥川耿子さんは「優劣付けがたく(選考が大変だった。皆さんが大切に思っている方がよく分かった」と講評した。

受賞者は次の通り。(敬称略)

- 大賞 後藤里奈▽一宮館主
- 賞 どんすけ二郎▽一宮町長
- 賞 季節の小箱▽長生村長賞
- 打浪絃一▽茂原市社会福祉協議会長賞
- みらい▽一宮町社会福祉協議会長賞
- 菊池いづみ▽長生村社会福祉協議会長賞
- 出店桃葉▽千葉日報社長賞
- さらら▽千葉薬品社長賞
- 40年前の中学一年生▽千葉銀行一宮支店長賞
- 小川美香子▽愛の友協会後援会長賞
- 鈴木美智子▽みらい賞
- 細田偵子、蔵乃蘭▽愛の友協会特別賞
- 奥本朝香▽愛の友協会理事長賞
- 林明日香